

成長品目の動向レポート NAMAHA AGRI YELL PROJECT [ネギ]

ネギは、秋田地区・男鹿地区共通の当JA重点品目です。管内で大規模基盤整備や法人化、新規就農などが進むにつれて、高収益作物として栽培面積や販売額などの実績が年々拡大しています。

京浜市場には段ボール規格で日量400ケース、およそ10a分に相当する量を出荷し、農業所得の増大や産地への信頼獲得に繋がっています。



1 2 …… 青果物南流通センター
3 …… 天王予冷库

販売実績や生産者の技術、単収などが伸びています

前年度までをふまえて対策を重ねてきたことで、生産者の栽培技術や圃場の排水能力、単収などが向上しています。令和5年度は他産地で出荷量が減少するなかで、当JAは計画出荷を確実にいき、高単価期に出荷することができました。

京浜市場への出荷実績（5年間）

年度	R1	R2	R3	R4	R5
出荷量(kg)	108,033	92,255	182,685	131,580	149,355
販売額(千円)	27,385	23,084	41,158	42,384	68,110
平均単価(円)	253	250	225	339	450

生産量の伸び悩み

栽培指導強化により
出荷量倍増

軟腐病などによる
減収

排水対策の強化
生産者の技術向上

低単価

計画・契約出荷の確立
出荷規格の見直し
→単価向上!

安定出荷への評価
品質の徹底
→市場との信頼

管内生産者のうち上位の収量、販売額 (10a当たり、令和5年12月末現在)

順位	10a当たり収量	10a平均販売額
1	3,244 kg	144 万円
2	3,237 kg	138 万円
3	2,960 kg	132 万円
管内生産者 平均値	1,800~2,000 kg	60~80 万円

管内の生産者は適期防除や圃場の排水効果の向上などに努め、収量を上げています。10a当たり100万円以上を販売する生産者も!